



【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルチアニルを含む農薬の総使用回数	メパニピリムを含む農薬の総使用回数
メロン	うどんこ病	2000倍	100～300 L/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内	4回以内
かぼちゃ		32倍	1.6 L/10a			無人航空機による散布		
すいか		2000倍	100～300 L/10a			散布		
きゅうり なす トマト ミニトマト	うどんこ病 灰色かび病			3回以内				
いちご								
花き類 ・観葉植物	うどんこ病	200～700 L/10a	発病前～ 発病初期	5回以内				
樹木類								

使用上の注意事項

- (1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (2) 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏表に十分に散布すること。
- (3) 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節すること。
- (4) 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ること。
  - ① 散布は散布機種 of 散布基準に従って実施すること。
  - ② 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用すること。
  - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
- (5) 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。
- (6) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。